

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ご入居者の重度化がすすむなか、職員の知識や意識に個人差がある。『ターミナル』や『医療』の知識を高める	重度化した方の介護のあり方を継続的に研修する体制をつくる	主任・リーダーが『ターミナル』について共通認識がもてるように、研修のマニュアル化 定期的な研修をGHミーティングで行う(食事・排泄など項目を分けて詳しく行う)	12ヶ月
2		利用者個々の状態に合った外出支援が十分でない。	その人らしい生活の支援	ドライバー研修をうけ、運転できるGHスタッフを増やす。個別の外出にも対応できるようなスタッフ配置	6ヶ月
3		災害対策として、地域との連携が不十分である	災害対策の為に、地域との協力体制を築く	防火訓練の時に、近隣の方にも参加していただく。ご入居者・スタッフと近隣の方が顔なじみになる機会をもつ。	6ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。